

J-OBD II 対応
自動車故障診断テスター

DT-3300

視認性に優れた5.7インチモノクロ液晶を採用した、
2CHオシロスコープ付プロフェッショナル診断テスター!!

乗用車はもちろん、
トラック・バスも診断できる
高性能診断テスター!!



DT-3300の主な診断機能

乗用車

国産乗用車8社に対応し、さらにハイブリット車の診断も可能。OBD II 対応以前の車両からJ-OBD II 対応車両まで幅広くサポート。

トラック・バス

国産大型4社に対応し、パワートレイン、シャーシ、ボディの診断が可能。DPD及びDPFの強制再生、さらに尿素SCR診断などが可能。

輸入車

欧州車3社の、エンジン、A/T、ABS、SRS、インパネなどのサービスインターバルリセットに対応。

ハイブリット車から輸入車、
トラックやバスの
診断作業をトータルサポート。

組合員価格

398,000円

(税抜き)



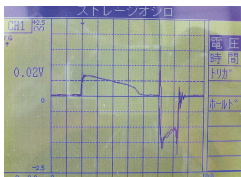
DT-3300専用オプション

ピックアップセンサ DT-PIC

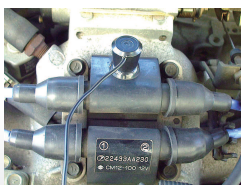
18,000円(税抜)

イグニッションコイル放電測定

ピックアップセンサでイグニッションコイルの放電による電磁波を検出し、オシロスコープで放電波形を表示し、放電の有無を診断します。



イグニッションコイル放電測定



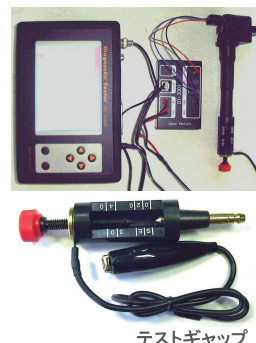
●故障現象と点検

- 1.エンジンが始動しない時、火花の有無点検
- 2.エンジンにバラツキがある場合、失火気筒点検

ドライブユニット DT-3001

60,000円(税抜)

イグニッションコイル性能テスト



テストギャップ

●故障現象

アイドル回転時は正常だが、走行すると吹け上がりが悪く、モタツキがある場合、イグニッションコイルの性能が劣化している場合があります。

●故障原因

イグニッションコイルは、1気圧の条件下でバッテリー電圧から20KV以上の2次電圧を発生しますが、性能が劣化すると、2次電圧出力が低く、また、2次電流を十分に流すことができなくなります。原因はコイルのレアショートやイグナイタの劣化等があります。

安心サポート

購入後の取扱説明
および
パソコンの設定は、
当社お客様相談窓口にて
サポート致して
おります。

対応メーカー トヨタ ホンダ 三菱 日産 スバル マツダ スズキ ダイハツ

日野 イスズ 三菱ふそう UDTトラックス VW AUDI BMWミニ OBD-II

..... 商品に関するお問い合わせやカタログ請求など、お気軽にお問い合わせください

青森県自動車整備商工組合

青森本部 TEL.017-739-0555 FAX.017-739-0557
八戸支所 TEL.0178-28-6791 FAX.0178-51-2253

デモ機の貸出しも致しております!

株式会社 日本ベンチャー

本社 〒310-0852
茨城県水戸市笠原町1532-9
TEL:029-305-8667(代表)

大阪営業所 〒577-0807
大阪府東大阪市菱屋西1-9-10
TEL:06-4306-3455

<http://www.japan-venture.com>